【 ATLANTIS *Hybrid* English Communication Ⅲ *Advanced* One-year Syllabus 】

１．本書の特色

**特色１・繰り返しによる学習**

　①問題文を含むレッスン全体をトピックに関する事項でまとめたこと、②新出語句を少しずつ紹介し、本文では新しい文章の中で再度触れること、③重要文法事項が本文に１度だけではなく、何度も出てくるよう構成し、かつそれらが英語を日常使用する人々にとって自然な表現であること、を中心に導入から展開へ、少しずつつながりや広がりが持てるよう構成しました。丹念な繰り返しの学習により、基礎的・基本的な知識・技能をしっかりと身に付けていくことをねらいとしています。

**特色２・段階を追った発展的な問題**

　学んだ内容を、個人からペアワーク、３～４人のグループワーク、そしてクラス全体で意見交換できるよう段階を踏んでアウトプットの活動ができるよう構成しました。少しずつ発展的な問題に取り組むことによって、自ら考え、判断し、表現する力が身に着くよう、またその過程で少しずつ外国語学習に自信が持てるよう配慮しました。

**特色３・継続的な学習意欲の育成**

　自主的に学習に取り組み、外国語に興味・関心が強まるよう、外国語を使用している人々を中心とする世界の人々やその世界観をふんだんに味わうことができるような内容をできるだけたくさん盛り込みました。視覚に訴える写真、図、題材、問題等が、学習意欲を継続させていくことを期待します。

２． 各レッスンの構成と学習指導要領との対照表、及び１レッスンにおける授業時数案

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 図書の構成・内容 | 学習指導要領の内容 | 該当箇所 | 配当時数 |
| 1. Cover Page  レッスンで学ぶトピックや文法事項についての概要を把握する。 | 内容の取扱い  「コミュニケーション英語Ⅰ」の３と同様に取り扱うものとする。  コミュニケーションⅠ内容の取扱い（２）生徒の実態に応じて、多様な場面における言語活動を経験させながら、中学校や高等学校における学習内容を繰り返して指導し定着を図るよう配慮するものとする。 | 各レッスン  １ページ目 | １ |
| 2.Grammar points  文法を先に学習することで、Reading導入への抵抗感を和らげ、スムーズな移行を図る。 | 内容（２）ウ  未知の語の意味を推測したり背景となる知識を活用したりしながら聞いたり読んだりすること。  内容の取扱い  「コミュニケーション英語Ⅰ」の３と同様に取り扱うものとする。  内容の取扱い（２）  生徒の実態に応じて、多様な場面における言語活動を経験させながら、中学校や高等学校における学習内容を繰り返して指導し定着を図るよう配慮するものとする。 | 各レッスン  ２ページ目 |
| 3.Vocabulary from Context  短い自然な会話表現から文脈をひも解き単語の意味を予測する。 | 内容（２）ア  英語の音声的な特徴や内容の展開などに注意しながら聞いたり話したりすること。  内容（２）ウ  未知の語の意味を推測したり背景となる知識を活用したりしながら聞いたり読んだりすること。 | 各レッスン  ３ページ目 | １ |
| 4.Pre-Reading  本リーディングに入る前に、そのトピックについての予備知識を導入する。効果的な質問や写真を用いて、生徒の知的好奇心を刺激し、想像力を培う。 | 内容（２）イ  論点や根拠などを明確にするとともに、文章の構成や図表との関連などを考えながら読んだり書いたりすること。 | 各レッスン  ４ページ目 |
| 5.Reading  ４パートに分かれる。学んだ文法事項を順番に配列するとともに、何度も繰り返して文法事項を含んだ文を組み入れた。段階を踏んだアプローチによって、着実に定着していくことをねらいとする。 | 内容（１）ア  事物に関する紹介や報告、対話や討論などを聞いて、情報や考えなどを理解したり、概要や要点をとらえたりする。  内容（１）イ  説明、評論、物語、随筆などについて、速読したり精読したりするなど目的に応じた読み方をする。また、聞き手に伝わるように音読や暗唱を行う。  内容の取扱い  「コミュニケーション英語Ⅰ」の３と同様に取り扱うものとする。  コミュニケーションⅠ内容の取扱い（２）  生徒の実態に応じて、多様な場面における言語活動を経験させながら、中学校や高等学校における学習内容を繰り返して指導し定着を図るよう配慮するものとする。 | 各レッスン  ５、６、７  ページ目 | ６  ～  ８ |
| 6. Comprehension and Communication  復習に、本リーディングの内容理解問題を行う。出題形式を１０種類以上と多岐にわたる内容になるよう留意した。様々な問題に触れることで発展的な内容にも対応できる力を身につける。 | 内容（１）ウ  聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについて、話し合うなどして結論をまとめる。  内容（１）エ  聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについてまとまりのある文章を書く。 | 各レッスン  ８ページ目 | １ |
| 7. Rephraising of Part 1-4　及びRephrasing (continue)  「同義語」を使って本文を別の言い回しで表現する。本文の内容理解と共に、どのようにして大意をまとめるかについて実践を通して学ぶ。 | 内容（１）ウ  聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについて、話し合うなどして結論をまとめる。  内容（１）エ  聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについてまとまりのある文章を書く。 | 各レッスン  ９～１２  ページ目 |
| 8. Optional Reading  外国出身者がどのような意見を持っているのかに触れ、レッスンの内容理解をさらに掘り下げる。 | 内容（１）エ  聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについてまとまりのある文章を書く。 | １ |
| 9.Two more readings  Problem / Advic  Cultural Point / Cultural Misunderstanding  Point / Counterpoint  Opinion  本文のトピックに関連した内容を、別の視点で書いた文章２題に挑戦する。自分自身の考えを書いたり討論したりする活動にも活用できる。 | 内容（１）ウ  聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについて、話し合うなどして結論をまとめる。  内容（１）ア  事物に関する紹介や報告、対話や討論などを聞いて、情報や考えなどを理解したり、概要や要点をとらえたりする |
| 10.Listening,Writing, Speaking (Class Discussion)  学習した内容をもとに、情報や考えを理解したり、概要や要点をとらえたりする。レッスンのトピックに関して自分の意見を英語で表現する力を身につける。 | 内容の取扱い  コミュニケーション英語Ⅰ内容の取扱い(１)  中学校におけるコミュニケーション能力の基礎を養うための総合的な指導を踏まえ、聞いたことや読んだことを踏まえた上で話したり書いたりする言語活動を適切に取り入れながら、四つの領域の言語活動を有機的に関連付けつつ総合的に指導するものとする。  内容（１）エ  聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについてまとまりのある文章を書く。  内容（２）エ  説明や描写の表現を工夫して相手に効果的に伝わるように話したり書いたりすること。  内容（１）ウ  聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについて、話し合うなどして結論をまとめる。 |
|  |  | 計 | １０～  １２ |
| 巻末**Reading Techniques「長文読解問題１０題」**  各レッスンに関連する内容の文章を読み、様々な視点や表現に触れることで知識や理解を深める。 | 内容の取扱い（２）  生徒の実態に応じて、多様な場面における言語活動を経験させながら、中学校や高等学校における学習内容を繰り返して指導し定着を図るよう配慮するものとする。  内容（１）エ聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについて、簡潔に書く。 | 巻末  １５１  ～１７３  ページ  （見開き１ページずつ各レッスンに対応） | １  ×  （１０題） |

３．One-year Syllabus

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| **月** | 図書の構成・内容 | **題材内容** | **扱う文法事項等** | 該当箇所  ページ数 | 配当時数 |
| 4  5    6  7  8  9  10  11  12  1  2/3 | Lesson 1  The Meaning of True Friendship | **『感動的な 3 つのストーリーを通して検証された真の友情の意味』**  「「真の友情とは何か」をテーマとする。フランクリン・ルーズベルト大統領夫人の残した言葉をきっかけに、友人間に最も重要なこととは何か、を考える。Loyalty, Honesty, Forgivenessと題した３つのストーリーを通して、自他の敬愛と協力を重んじる態度を養いつつ、友人間で起き　たトラブルに対して、どんなアドバイスができるのか思案する。 | 単語合計数　800  側注単語数 40  側注慣用表現数　12  複雑な文の数　6  ※複雑の文の数とは3つ以上の節のある文の数（以下省略） | 1-12 | 10 |
| Lesson 2  India | **『現代のインド、その成長する経済と社会的な課題』**  インドは世界で７番目に面積が大きく、２番目に人口の多い国である。近代インドの基本的な知識を深めると共に、マハトマ・ガンジーが生まれた背景やインド独立に向けての経緯を知る。また、なぜインドは急速な発展を遂げられたのかを学びつつ、一方で貧困層などの問題を抱えていることを学ぶ。他国の実状と課題を知り、国際社会に関与する態度を養う。 | 単語合計数　850  側注単語数　42  側注慣用表現数　12  複雑な文の数　6 | 13-24 | 10 |
| Lesson 3  The Japanese Language from  a Foreigner’s Point of View | **『外国人の感じる日本語の印象』**  ALTのEddyとJTEのジュンコの会話を読んで、外国人が感じる日本語への印象や疑問点についてを知る。「好きな言葉」「嫌いな言葉」を尋ね合うのは外国人と会話をしていてよく問われるトピックでもある。この題材を通して、日本人として自分はどのように答えるのかを実体験してほしい。相手の考えを尊重し、自分の考えを表現できる力を身に付ける。 | 単語合計数　900  側注単語数　44  側注慣用表現数　12  複雑な文の数　7 | 25-36 | 11 |
| Lesson 4  A Train Trip to Norway -  The Oslo to Bergen Line | **『ヨーロッパで最も美しいとされる列車路線発見への旅』**  JasonとNaomiの旅行記を読んで、ヨーロッパの最も美しい路線の１つと言われる「ベルゲン線（Bergensbanen）」について学ぶ。標高1200メートルの駅を通過するというその絶景の鉄道路線と、この鉄道がどのようにしてつくられたのか、その歴史的背景についても学ぶ。 | 単語合計数　950  側注単語数　46  側注慣用表現数　12  複雑な文の数　7 | 37-48 | 11 |
| Reading 1  Leonardo da Vinci - Da Vinci, the Artist  The life and works of one of the greatest artists in history | **『歴史上、最も偉大な芸術家の残した作品とその人生』**  コミュニケーション英語Ⅰでは音楽家（モーツァルト）を、コミュニケーション英語Ⅱでは作家（ディケンズ）の生涯について読んだ。コミュニケーション英語Ⅲでは、芸術家であり発明家でもあるレオナルド・ダ・ヴィンチを紹介する。Reading 1では芸術家としての彼の側面とその生い立ちや歴史的背景について学ぶ。彼の豊かな創造性が生まれた背景にはどんなことがあったのか、自身の進路選択と重ねながら読み進め、職業観が広がることをねらいとする。 | 単語合計数　1000  側注単語数　48  側注慣用表現数　15複雑な文の数　8 | 49-60 | 8 |
| Lesson 5  The Human Hybrid | **『科学や医学の進歩によりもたらされる100年後の社会』**  科学技術の進歩により、100年後の私達は今の私達とは全く異なっているかもしれない。CRISPR、出生前の遺伝子操作、そして加齢現象を抑える老化防止操作が科学的に可能であることが証明されてきている。しかし、果たしてそれは道徳的に良しとされるものなのだろうか。現実に起きている事象に目を向けつつ、その課題について考える。 | 単語合計数　1050  側注単語数　50  側注慣用表現数　18複雑な文の数　9 | 61-72 | 12 |
| Lesson 6  Marriage | **『世界中の様々な結婚の形とその想い』**  海外では近年、「結婚」の考え方や在り方が変化していきている。結婚を望まない人の理由を様々な角度から学びつつ、また、婚姻関係にも変化が生じてきていることにも目を向ける。世界には様々な「結婚」の形があるという多様性を受け入れつつ、自身の結婚観、人生観について考えるきっかけになることを期待する。 | 単語合計数　1100  側注単語数　52  側注慣用表現数　18複雑な文の数　9 | 73-84 | 12 |
| Lesson 7  Strange Laws | **『世界にある奇妙で不可思議な法律の話』**  世界における奇妙で不可思議な法律について知識を深める。法律は人々の安全を守り、権利を保証するものである。その観点は変わらないのだが、世界には面白おかしい法律があるのも事実である。日本にも同様に奇妙な法律がないか、この題材を機に考えるとともに、社会人としてスタートする前の予備知識として、どのような法律があるのかを学び、視野を広げる。 | 単語合計数　1150  側注単語数　54  側注慣用表現数　18複雑な文の数　10 | 85-96 | 12 |
| Lesson 8  Japan’s Achievements (by the Numbers) | **『第２次世界大戦後に残した日本の誇るべき功績』**  「数」でみる日本の功績について学ぶ。第二次世界大戦後、日本の成し遂げた功績を、オリンピックのメダル獲得数、ノーベル賞受賞数、及び、日本の国際支援貢献度を数値化し、世界やアジアと比較して客観的に分析する。日本の偉業に誇りを持つとともに、日本人として、どのように世界や平和に貢献できるのかを考え、その態度を共に養う。 | 単語合計数　1200  側注単語数　56  側注慣用表現数　18複雑な文の数　10 | 97-110 | 12 |
| Reading 2  Leonardo da Vinci -  Da Vinci, the Inventor and Architect  The inventions and designs of Leonardo da Vinci | **『レオナルド・ダ・ヴィンチの発明とデザインの才能』**  Reading 2では発明家としての彼に焦点を当てる。発明家に移行していった時代の推移やルドリーコ・マリーア・スフォルツァ（ミラノ公）との出会いについて学ぶ。また彼が発明したものが、今日の生活にどのように影響を与え、どの分野の原形になっていたのかについて知識を深める。ダ・ヴィンチの発明に潜む彼の「想い」にも焦点をあて、彼の人間性とはどんなものであったのかを考える。 | 単語合計数　1250  側注単語数　58  側注慣用表現数　21複雑な文の数　10  内容はReading 1と同様。 | 111-123 | 8 |
| Lesson 9  Global Warming | **『地球温暖化』**  「地球温暖化」について学ぶ。地球温暖化とは何か、それを引き起こす原因は何か、また、どのようにして進行を抑止することができるか、等についての科学的な内容を英語で読むことに挑戦する。環境の保全に寄与する態度を養う。 | 単語合計数　1300  側注単語数　60  側注慣用表現数　24複雑な文の数　10 | 124-138 | 12 |
| Lesson 10  Random Acts of Kindness | **『親切な行い』**  見知らぬ人からの親切な行い、見知らぬ人への親切な行い、その双方について考える。相手を思いやる行動や困っている人に手を差し伸べる大切さを６つの物語から読み解く。自他の敬愛と協力を重んじ、実際に自主的に行動にできる人間力を高める。（第３号） | 単語合計数　1350  側注単語数　62  側注慣用表現数　24複雑な文の数　10 | 139-152 | 12 |
| Reading Techniques －長文読解問題１０題 | **長文読解問題１０題～**英語の読解力を向上させるために役立つ大切なポイント～  １レッスン全体の内容を、長文問題（本文のretold）に触れ内容理解を深める。  ※この巻末に関しては各レッスンの後に行っても、学期末に行ってもよい。 | 長文読解 | 153-173 | 10 |
| Word and Expression List  単語慣用表現の一覧表 | 各レッスンの新出単語、慣用表現の一覧表を載せた。 | 語句、慣用表現 | 174-180 | 適宜 |
|  |  |  | 計 | 140 |